

2009年2月18日
ヴィジョンアーツ株式会社

電子マネーカードを使った場所が自分の「なわばり」になる！
- なわばりエンタテインメント「TappiiPuppil」 版を公開 -

ヴィジョンアーツ株式会社(東京都品川区、代表取締役社長 田中 拓、以下:ヴィジョンアーツ)は、お店や駅の改札で毎日使っている電子マネーカードの利用情報から自分の「なわばり」を生成させ、同じエリアで行動しているユーザー同士が自由にコミュニケーションできる新しいネットワークエンタテインメントサービス「TappiiPuppil」(タッピーパピー)を、 版試験公開として本日よりスタートします。

Tappii Puppil



- サービス名 : 「TappiiPuppil」(タッピーパピー)
- サブタイトル : なわばりエンタテインメント
- URL : <http://tappii.com>
- 版試験公開開始日 : 2009年2月18日(水)
- 運営会社 : ヴィジョンアーツ株式会社 <http://visionarts.co.jp>

「TappiiPuppil」の主な特長 :

- 1) お店や駅の改札で電子マネーカードを使うと自分の「なわばり」が広がる
- 2) 繰り返し使うと「所持金」や「経験値」がアップする
- 3) 適度な距離感を保った気軽なコミュニケーションができる

1) お店や駅の改札でカードを使うと自分の「なわばり」が広がる

「TappiiPuppil」に登録すると、ネット上の可愛いペット(通称シマケン)を125種類のバリエーションの中から選んで飼うことができます。

普段利用しているEdyカードや交通系ICカード、おサイフケータイ®対応携帯電話をPCのFeliCaポート*1に読み取らせると、実際に利用したお店や駅の近くのエリアが、自分の「なわばり」として画面上に登録されます。新しい場所でカードを利用するたびに「なわばり」が増えるので、これまで実用性や利便性が主たる特長であった電子マネーカードを使う楽しみが広がります。

2) 繰り返し使うと「所持金」や「経験値」がアップする

カードをPCに読み込ませるたびに、実生活で使った電子マネーの金額に応じて、ご褒美としてシマケンの「所持金」(単位=ワン)が貯まります。これは、シマケンの飼い主が、サービス登録時から使った電子マネーの累計金額の目安になります。

さらに、同じなわばりで何度も買い物をしたり、同じ駅を何度も利用したりすると、なわばりの「経験値」がアップします。これはシマケンの飼い主が、その場所での実生活をどれくらいしているかの目安になります。

このように、シマケン同士でなわばりの数、所持金の金額、経験値の高さを競い合うことができ、通勤・通学やランチなど、日常的に繰り返しカードを使うことで新しい喜びが生まれます。

3) 適度な距離感を保った気軽なコミュニケーションができる

コミュニケーションの手法は、サイト上に「つぶやき」と呼ばれるちょっとした一言を書き込みし、他のシマケンがそれにコメントすることによって成立する、ブログやSNSなどに比べて非常にシンプルです。ある「なわばり」において経験値の高いシマケンの飼い主は、実際にその近くのお店や駅を頻繁に利用したことがあるユーザーなので、それを参考にユーザー同士が地元ならではの交流をしたり、ユーザーが初めて訪れる不案内な場所の耳寄りな情報を取得したりすることができます。

このように「TappiiPuppil」は、電子マネーカードの利用履歴から抽出した行動範囲によるユーザー同士のマッチングというリアル性を持っており、実際の交友関係による招待制を基盤にしたSNSとは違った、心地よいユーザー同士の距離感を保ったコミュニケーションができることが一つの特長です。

ご利用条件

- OS : Windows XP または Windows Vista
- ブラウザ : Internet Explorer 6 または 7
- サービス開始時対応 FeliCa カード、おサイフケータイ®アプリケーション :
 - Edy
 - 交通系 IC カード対応アプリケーションは順次拡大をしていく予定です。
- カード読取に必要な PC 環境 : FeliCa ポート搭載 PC、または PC に非接触 IC カードリーダー/ライター「FeliCa ポート/PaSoRi」(パソリ) *2 が接続されていること
- 詳細なご利用条件およびFAQ : https://tappii.com/puppil/help/faq.php#help_siteuse_add

< 企画意図と今後の展望 >

“FeliCa”は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カード技術で、2001 年にビットワレット株式会社が開始した「Edy」で採用されて以来、交通事業者や流通事業者などによる導入が進み、各種電子マネーサービスが急速に拡大しています。現在、“FeliCa”が搭載された電子マネーカードは国内で 1 億枚以上^{*3}、おサイフケータイ®対応携帯電話では 5000 万台以上^{*4} が普及するなど、国民の生活インフラとしてなくてはならないものになっています。また、PC で“FeliCa”の情報を読み取る FeliCa ポートの出荷も 700 万台^{*5} を越え、今後は“FeliCa”搭載カードを、自宅の PC からインターネットを通じて利用する機会が増えていく土壌が整ってきたと言えます。

このような環境下で「TappiiPuppil」は、FeliCa カード、おサイフケータイ®上の「Edy」および IC カード乗車券に対応しており、外出先でそれらのカードを利用したユーザーが、自宅に戻ってカードを PC に読み取らせることで簡単に楽しむことを目指したエンタテインメントサービスとして企画されました。

ヴィジョンアーツでは、今回の 版試験サービスを通じて「TappiiPuppil」の使い勝手や楽しさについて広く市場からの声を集めることで機能の改善に努め、新しい付加価値を持ったコミュニケーションプラットフォームの構築を目指して行きたいと考えています。

ヴィジョンアーツ株式会社について

インターネット上における各種技術の研究開発、そして新たな概念や技術の創出を目的に、1996 年に設立されたテクノロジーベンチャーで、2008 年 2 月 1 日より、ソニー 100% 出資会社となりました。

「TappiiPuppil」は、ソニーグループ会社となって初のサービスリリースとなります。

*1 FeliCa ポート： FeliCa カードの情報を PC で読み書きすることを可能にするシステム

*2 FeliCa ポート / PaSoRi (パソリ)： FeliCa カードの情報を読み書きできる USB 対応リーダー/ライター
(詳細情報：<http://www.sony.co.jp/Products/felica/pcrw/>)

*3 FeliCa 搭載電子マネーカード出荷枚数：ヴィジョンアーツ調べ、2009 年 2 月時点。

*4 おサイフケータイ®出荷台数：ヴィジョンアーツ調べ、2009 年 2 月時点。

*5 FeliCa ポート出荷台数：ヴィジョンアーツ調べ、2009 年 2 月時点。

「Tappii」はソニー株式会社の登録商標です。

「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。

「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。

「PaSoRi (パソリ)」はソニー株式会社の登録商標です。

「Edy (エディ)」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。

「おサイフケータイ」は NTT ドコモの登録商標です。

記載されている企業名、サービス名、製品名は各社の登録商標もしくは商標です。

本件に関する報道関係からのお問い合わせ
ビジョンアーツ株式会社
〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-17-1
オーバルコート大崎マークウエスト 11F
TEL: 03-6409-3360 / FAX: 03-6409-3361
Web お問い合わせフォーム: <https://visionarts.co.jp/contact>
担当 : 山田勲 ・ 宮川英治